研究調査 企画提案書（様式１）

※ 本頁を含め、15枚以内で作成してください。フォント、文字数、行間など、様式の書式は変更不可ですが（※の注記は削除しないでください）、必要に応じ、強調したい部分を太字にすることや色付き文字とすること、図表等を使用することは差し支えありません。

令和６年　月　日

以下の研究調査について提案します。

１．提案者等

|  |
| --- |
| 提案する研究調査の名称 |
|  |
|  |
| 提案する研究調査のテーマ（募集要項１(2) 関係）※ 複数のテーマを組み合わせる場合、該当する全てのテーマを選択してください  |
| [ ] 　島や周辺海域の維持・保全　[ ] 　水産資源の利活用　[ ] 　海底、海水資源の利活用　[ ] 　その他、島や周辺海域の維持・保全、利活用等に資するもの |
|  |
| 研究調査の実施類型（募集要項１(4) 関係） |
| 　[x] 　ＢⅡ（基礎研究、応用研究、実証実験、フィールド調査等であって、両島や周辺海域の維持・保全、利活用等につながるもの） |
|  |
| 提案者等 |
| 提案者名 | 氏　名所属等連絡先 |   電　話：e-mail： |
| 提案者が所属する研究機関 | 名　称所在地 |    |
| 事務担当者 | 氏　名所属等連絡先 |   電　話：e-mail： |

２．提案する研究調査の概要

　 ※ 概要を1頁以内で記載してください。

３．提案する研究調査の目的等

（１）提案の背景、課題認識

※提案する事業の課題が生まれた背景と現状について、どのように認識しているのか記入してください。

※提案する研究調査に関する既往の研究調査の状況や解決すべき課題、必要性等を記載してください。

（２）研究調査の目的

※ 提案する研究調査の目的・位置付けのほか、取組内容の具体的ニーズ等について記載してください。

（３）具体的な達成目標、期待される効果

　 ※ 研究調査の実施が、どのように沖ノ鳥島、南鳥島や周辺海域の維持・保全、利活用等につながるのか、また、都民生活や東京の都市力の維持・発展にどのような貢献があるのかについて、具体的に記載してください。

４．提案する研究調査の内容（詳細な実施スケジュール等は「５」で記載）

（１）実施内容

　 ※ 具体的な実施内容や取得・収集・作成するデータ、使用資機材や方法、検討の進め方、実施時期、対象地域等について記載してください。現地での調査等を含む場合は、航海等の具体的計画についても記載してください。

（２）実施体制

　 ※ 提案する研究調査をどのような体制で実施するか、図示も交えて分かりすく記載してください。提案者の他に研究調査に参画する者がある場合は、それぞれの役割分担を明示してください。

（３）経費

※ 必要に応じて枠を加除してください。

複数年度にわたる研究調査の場合は、年度ごとに表を作成して下さい。

消費税及び地方消費税については内税で計上してください。

【令和６年度】

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 種別 | 経費の説明 | 単価 | 数量等 | 金額（千円） |
| 経費全体 | うち都支援 |
| 直接経費 |  |  |  | 小　計 |  |  |
|  | 旅費 |  |  |  |  |  |
|  | 通信運搬費 |  |  |  |  |  |
|  | 消耗品費 |  |  |  |  |  |
|  | 備品費 |  |  |  |  |  |
|  | 賃借料 |  |  |  |  |  |
|  | 印刷製本費 |  |  |  |  |  |
|  | 補助人件費 |  |  |  |  |  |
|  | 外注費 |  |  |  |  |  |
|  | 謝金 |  |  |  |  |  |
|  | 保険料 |  |  |  |  |  |
|  | その他 |  |  |  |  |  |
| 間接経費 |  |  |  | 小　計 |  |  |
|  |  |  |  | 合　計 |  |  |

５．具体的な実施スケジュール

※ ４（１）の記載内容と整合するように記載し、必要に応じ枠を加除してください。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 達成目標・実施項目 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 令和６年度 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 令和７年度 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 令和８年度 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

６．その他

（１）取組実績

　 ※ 提案者が提案する取組と関連する取組を自らが先行的に行っている場合又は過去に行った経験がある場合や、今回提案する研究調査に生かすことが可能と思われる実績がある場合、その状況（成果等）や実績を具体的に記載してください（提案者の他に研究調査に参画する者がある場合は、必要に応じ、代表的な実績を記載してください）。